

「掲示期間：平成27年3月25日～4月24日」 アルプス農協管内農業技術者協議会

**アルプス農協管内の土壌は痩せています
異常気象に打ち勝つ土づくりは①・②・③！**

① 深耕し

ゆっくり速度とロータリ低速で作土深15cm以上の確保！

② 土壌改良資材の施用

土壌に応じ、いずれかの資材を散布。

- シリカロマン：100kg
- 元 気：100kg
- 粒状ケイカル：200kg

JAアルプス管内は
珪酸分が不足！

昨年秋に散布していない場合は、必ず施用してください。

③ 有機物の施用

発酵鶏ふん等の有機物の施用で地力回復。

- 発酵鶏ふん：75～100kg(春施用)

春施用の場合は基肥でN分量 1～2kg減肥してください。

春の農作業安全運動実施中